

令和 5年度予算見積調書

課室名：健康長寿課
 担当名：母子保健担当
 内線：3552

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S161	乳児マス・スクリーニング検査事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	乳児マス・スクリーニング検査費	
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	先天性代謝異常等検査実施要綱		針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現		SDGsゴール 3
					分野施策	0402	子育て支援の充実		SDGsターゲット 3-2, 3-3, 3-4
1 事業概要			5 事業説明						
先天性の代謝異常等の病気は、発見が遅れて治療がなされないと、心身の発育・発達の遅れなどの症状を起こすことがある。新生児に対する採血検査を実施することにより、先天性の病気を早期に発見し、症状の発生を予防するための適切な治療につなげる。 (1) 乳児マス・スクリーニング検査事業費 116,513千円			(1) 事業内容 ア 乳児マス・スクリーニング検査事業費 116,513千円 新生児に対する先天性代謝異常等に係る検査の実施 年42,000件(再検査含む) (2) 事業計画 ア 乳児マス・スクリーニング検査事業費 県内で出生する全ての新生児に対し検査を実施(さいたま市実施分除く) 対象児 40,000人 (3) 事業効果 心身の発育・発達の遅れなどの症状の発現を防止し、子どもの健全育成を図ることができる。 検査による発見患者数 令和元年度 28人 令和2年度 35人 令和3年度 26人						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 (区分)衛生費(細目)母子保健費 (細節)母子保健費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
決定額	116,513							116,513	3,018
前年額	113,495							113,495	

事業内訳書

事業名	乳児マス・スクリーニング検査事業費		
単位事業名	乳児マス・スクリーニング検査事業費	予算額	116,513千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	152	0	協議会 委員謝金 13,800円×11人×1回
旅費	8	0	訪問指導 1,500円×3件 連絡旅費(検査機関、保健所) 1,500円×2人
需用費	4,812	135	協議会 食糧費 150円×13人×1回 事務用品・参考図書購入代 11,000円 検査濾紙、チラシ、封筒印刷代 4,798,500円
役務費	285	0	委員郵送料 (140円+210円)×1回×12人 帳票等送付 700円×200か所×2回
委託料	111,216	2,883	検査委託料 2,648円×42,000人
使用料及び賃借料	30	0	協議会 会場使用料 30,000円×1回
負担金、補助及び交付金	10	0	研修会等参加負担金 10,000円×1人×1回
合計	116,513	3,018	